

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム あいら

作成日 平成 31 年 2月 16日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の周知と実践	支援の方向性に迷ったり悩んだ時に立ち止り理念をイメージして考える。	1. 理念に基づいてサービスを実践する 2. 理念と共に事業計画は進められている事を全員で共有する。	1年
2	6	身体拘束をしないケアの実践	身体拘束をしない為のケアの知識を共有し私達の法人は身体拘束をしないという意識を全員が共通認識できる。	1. 利用者様の状態像、認知症状における対応の知識を身に付ける 2. 委員会の指針を全員が共有する	1年
3	14	一人一人の人格の尊重とプライバシーの確保	認知症が障害となっても個々のノーマライゼーションをイメージし普通の暮らしの支援を提供する。	1. 計画作成者を中心に個々のフェイスシートを整備し把握する	1年
4	39	身だしなみやおしゃれの支援	整容（髪・目やに・鼻毛やひげ・爪・服装等）の徹底、個々の希望をききながらプラスアルファの楽しみを提供する	1. 櫛や等個々の車椅子等に常備し、他も随時正したり随時出来る様に。2. 外出は職員も楽しむとおしゃれも。	1年
5	23	思いや意向の把握	利用者様・ご家族様が感じている個々の想いを共有してケアに当たれる	個々のケアプランの把握。	1年